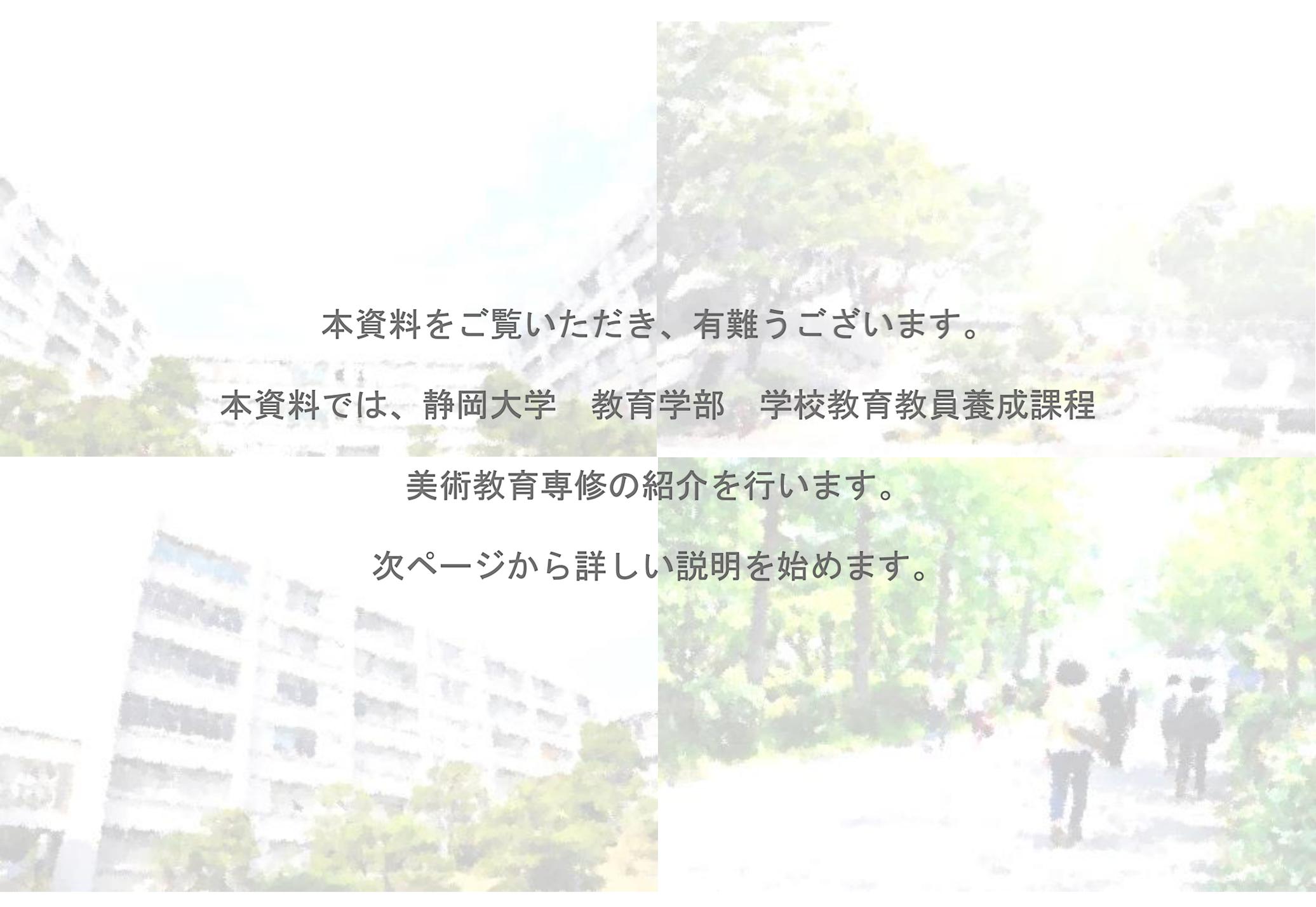


教育学部
学校教育教員養成課程
教科教育学専攻

美術教育専修





本資料をご覧いただき、有難うございます。

本資料では、静岡大学 教育学部 学校教育教員養成課程

美術教育専修の紹介を行います。

次ページから詳しい説明を始めます。

以下の5つの項目に沿って、専修紹介を行います。



専修紹介

- 専修の概要
- 教員紹介
- 授業紹介
- 卒業制作展と卒論発表会
- 学外活動紹介

● 専修の概要

● 美術教育専修の内容

絵画、彫刻、デザイン、美術史、美術科教育等、教科の専門性を身につけるための科目群によって構成されています。それらの基礎理論と技能の修得によって創造的な能力を育成し、豊かな感性を持った教員を養成します。そしてそれは、今日、学校教育において重視されている思考力・判断力・表現力の育成と密接な関係を持っています。静岡大学では、造形芸術各領域の教員が密に連携することで、学生の幅広い能力の開発を目指しています。

● 専修の概要

● 取得できる免許状

小学校教諭免許状、および中学校教諭免許状（美術）が取得できます。必要な単位を修得すれば、高等学校教諭免許状（美術）や特別支援学校教諭免許状、他教科の免許状また社会教育主事資格の取得も可能です。

● 教員紹介 (6名)

美術教育専修には、6名の教員が在籍しています。
各専門から学生さんの学びを支えています。



絵画
占部史人



彫刻
名倉達了



デザイン
伊藤文彦



デザイン・工芸
川原崎知洋



美術科教育
芳賀正之



美術科教育
高橋智子

授業紹介

●授業内容

授業には教職科目や専門科目等があり、自分の興味ある授業を受講することができます。特に、専門科目では6名の教員が各専門の視点から授業を行います。幅広く専門性を高め、学べます。次ページからは、専門科目の授業紹介を行います。

- 教職科目（中等美術科教育法、教職実践演習 等）
- 専門科目（絵画、彫刻、デザイン、工芸、美術理論・美術史、美術科教育）

授業紹介：絵画

◎絵画の授業ではカリキュラムの中心にドローイングを据えて、一人ひとりの個性を大切にした作品制作を目指していきます。

◎大学4年間を通じて、芸術表現において「本物のオリジナリティとは何か？」ということを探求するための授業を展開します。



【1年次】

- ・ 基礎デッサン……モチーフを発見する能力を磨き、世界を観察する眼を養う。

【2年次】

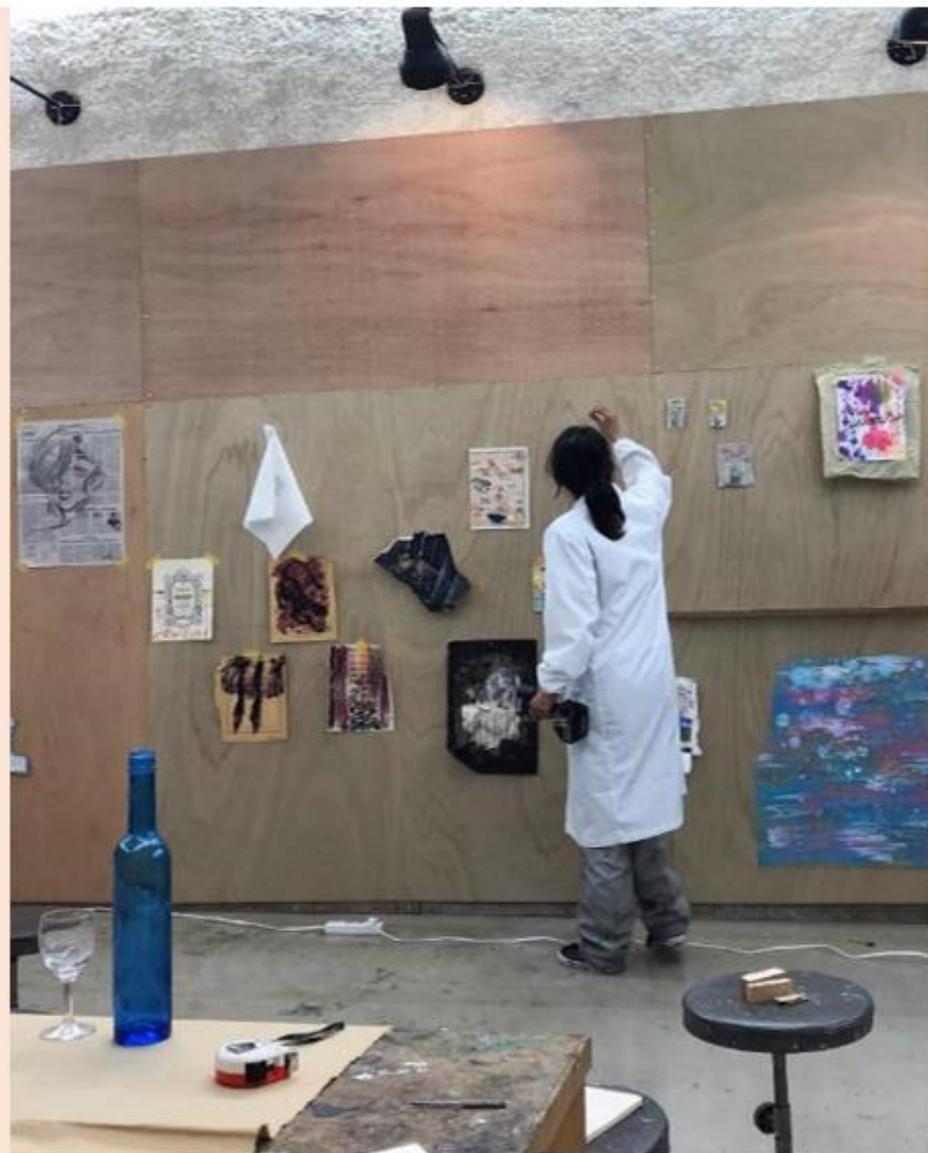
- ・ 絵画基礎……下地作りから絵画制作を行い、絵画作品の構造を理解する。
- ・ 絵画論……美術史の全体を俯瞰し現代において表現することの意義を考察する。

【3年次】

- ・ 絵画技法……自らの表現に合った絵画技法を選択し、オリジナリティーのある絵画表現を追求する。

【絵画ゼミ】

◎ 将来アーティストやデザイナー、キュレーター、美術教員などをを目指すメンバーが共同で展覧会やワークショップを企画し、実践を通して個々の能力を向上させることを目指す。





授業紹介：彫刻

彫刻の授業では「見ること」と「考えること」を行き来し、空間に存在する作品を「つくること」を実践します。自身の身体感覚をひらいて世界の様々な物事に触れ、彫刻を生み出す魅力や不可思議さを学び、自らの表現を他者と共有するための知識と経験を育みます。

授業内容

1年次：彫刻基礎、彫刻演習

粘土や日用品などの素材を用いて、立体表現の技法やアイデアの種を形にする基礎を学びます。

2年次：彫刻論、実材研究

カービング技法に加え、彫刻史や公共彫刻の事例を学び、彫刻を論理的に考察します。

3年次：彫刻実践研究Ⅱ

他者と作品を共有するための場作りも含め、自らの表現を探ります。

その他：ゼミ、課外授業

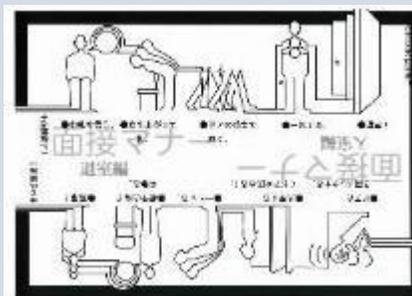
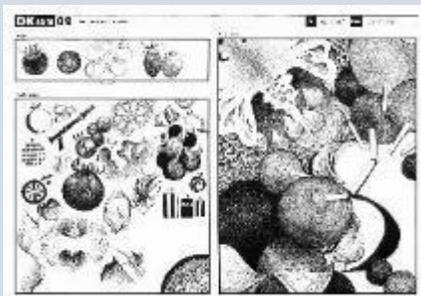
アーティストの作品制作や展示に参加し、様々な観点から彫刻について理解を深めます。



授業紹介：デザイン

1年

デザインの基礎となる様々な発想法を使って作品を制作します



2年

新たなデザイン展開を可能とするために、新しい問題の捉え方のトレーニングをします。「従来の世界をオリジナルな分類方法によって構造化することによって、あらたな世界観を作る課題です。」



車の世界：競 × 飾 × 示 = 山車



みずの世界：清める × 潤す × 流れる = 涙

従来にはなかった視点から、キャラクター群を創造する課題です。集団の持つ統一感と個々の特性の相互関係が表現することが求められます。

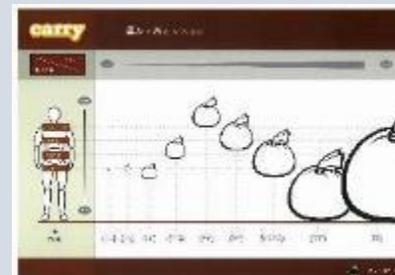
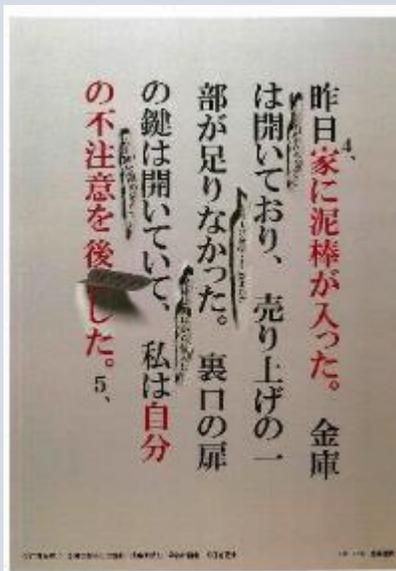


授業紹介：デザイン

3年

『体験する辞典』

さまざまな動詞について、表のビジュアル表現されたものから、直接的には関節的に「体験する」ことによって、その意味がより感覚的に理解できるようグラフィックスをデザインする。



『記念日のデザイン』

新たな記念日を仮に制定し、制定意図、イベント等のコンテンツ提案、価値評価までを総合的に企画する。より社会の現場に合った、問題発見と解決までのデザインプロセスを実施する。



授業紹介：工芸

3年生：工芸研究

工芸でも主に陶芸の制作を行います。
私たちの日常生活の中でも馴染みのある
お茶碗やカップなどについて考察します。

▼日本の焼き物を調査し編集する課題

毎日使いの食器から生活に彩りを
より良い暮らしを創造する日本の焼き物

有田焼
有田焼は、江戸時代中期に、長門県有田で始まった。白磁を主体とした、白く清潔感のある焼き物である。また、青磁や黒磁、赤磁など、様々な色合いの焼き物も生産されている。

美濃焼
美濃焼は、岐阜県美濃郡の美濃地区で生産される。白磁を主体とした、白く清潔感のある焼き物である。また、青磁や黒磁、赤磁など、様々な色合いの焼き物も生産されている。

萩焼
萩焼は、山口県萩市で生産される。白磁を主体とした、白く清潔感のある焼き物である。また、青磁や黒磁、赤磁など、様々な色合いの焼き物も生産されている。

瀬戸焼
瀬戸焼は、愛知県瀬戸市で生産される。白磁を主体とした、白く清潔感のある焼き物である。また、青磁や黒磁、赤磁など、様々な色合いの焼き物も生産されている。



▼コーヒーカップのデザイン提案と実制作

よじよりコーヒーカップ

よじよりとは、よじり（ひねり）とより（寄り）の組み合わせから由来しています。よじりとは、杯の口縁をねじり、よりとは、杯の口縁を寄せることで、杯の口縁がねじり寄りになり、飲みやすくなるように設計されています。

よじよりコーヒーカップで何を考えるか

How to use

Form



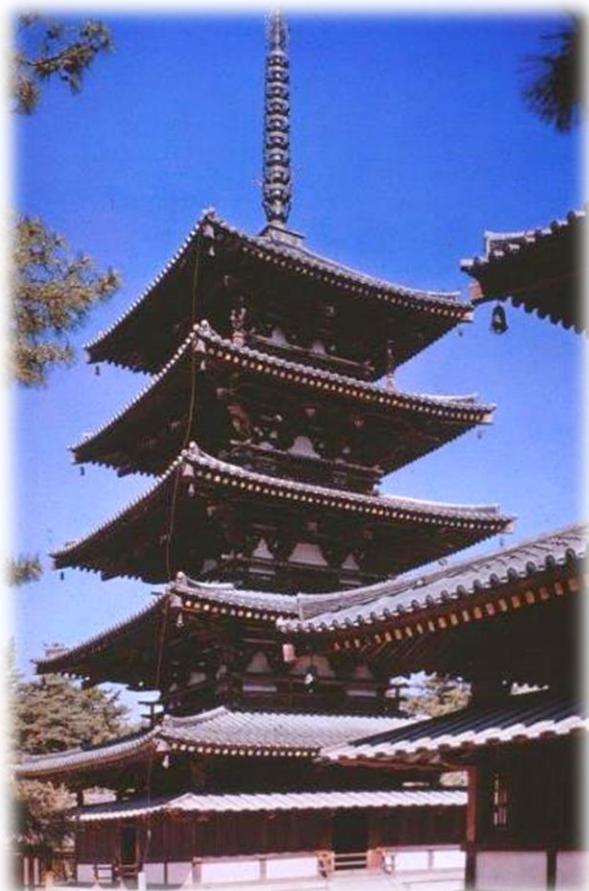
TIE UP CUP

人の時と時を結ぶひと時

授業紹介

美術史入門

美術史という領域は文字通り美術の歴史、具体的には美術作品の歴史を作っていくことが主な目的です。具体的な方法としては考古学の様式論に倣い、作品の流れを作りながら、年代の判明する基準作を核として美術の年表を作っていきます。それ以外の目的は作者が作品に込めたメッセージを読み解くという解釈の問題があります。本授業では、そうした理論について学びます。



美術史概論

美術史入門で学んだ、理論をもとに美術史の具体的な流れ学んでいく授業です。ここで取り上げる内容は仏像の美術史です。仏像はインドで成立した仏教の開祖であるシャカの姿を人間として表現したもので、アレクサンダー大王に従ってきたギリシア人がガンダーラで造ったのが最初です。その後、仏像はシルクロードを経て飛鳥時代の日本に伝わりました。海外から日本へ伝わった経緯、活躍した仏師や様々な傑作についても紹介します。



授業紹介：美術科教育

図画工作科教育法Ⅰ（２年）

美術教育の意義とねらいを踏まえ、小学校図画工作科の目的と内容について学習します。

◎主な授業内容

造形教育の意義／鑑賞と表現／学習指導要領解説『図画工作編』／諸外国の美術教育／日本の美術教育の歴史／表現の教材づくり／図画工作科の授業づくり



造形演習

題材：カプセルモンスター 発砲スチロールとスチロールカッターを使い、工夫を凝らし、可愛らしいモンスターを作ります。

題材：季節を楽しむ 牛乳パックと色紙を使い、自分らしい色と形のクリスマスツリーを作ります。

題材：変身！ 新聞紙と色紙を使って、ヒーローに変身してみます。

題材：不思議な世界へ 不思議の国のアリスの物語を味わいながら、モダンテクニックを用いて不思議な世界を描いてみます。

授業紹介：美術科教育

中等美術科教育法Ⅱ（2年）

美術科教育の意義とねらいを踏まえ、学習指導要領における目的と内容について学習します。教材開発や模擬授業を通して指導内容と方法を身に付けます。

◎主な授業内容

美術科の目標と内容／美術文化と教材化の視点／美術科の授業づくりと表現教材／美術科の授業設計と学習指導案作成／表現活動における指導法／表現活動における模擬



造形演習：

題材：ボックスアート

中学校の美術科の教材として取り上げられることの多いボックスアート。
たまごヒコーキ（プラモデル）と木製のキューブボックス、身近な材料を使って、
夢や憧れなどをテーマに物語を創作し、自分の世界観を立体的な空間に表してみます。

題材：仮面

中学校の美術科の教材として取り上げられることの多い仮面。
コスプレボードとタミヤのスイーツデコの粘土を用いて、「私らしい」仮面を創作します。

授業紹介：美術科教育

中等美術科教育法Ⅲ（3年）

鑑賞の指導内容と方法について学習し、理解を深めていきます。学習内容としては、鑑賞教育の理論、実践について論じます。先行データや自身の経験をもとに、問題意識を高めていき、教材研究を重ね授業案を作成した後、模擬授業に取り組みます。現場教員（卒業生等）と交流し、児童生徒の実態や図画工作科及び美術科の授業実践について理解を深める時間も設定しています。



卒業制作展 卒論発表会

毎年、卒業生の制作及び論文の成果発表の場として卒業制作展と卒論発表会を開催しています。昨年度は、展示会を実施し、WEBでも作品などを公開しております。次ページにQRコードとURLを掲載していますので、ぜひご覧ください。

【URL】 <https://www.shizudai-sotsuten2022.art>

静岡大学

教育学部&地域創造学環 卒業・修了制作展 2022

0001008

[Home](#)

[About](#)

[絵画](#)

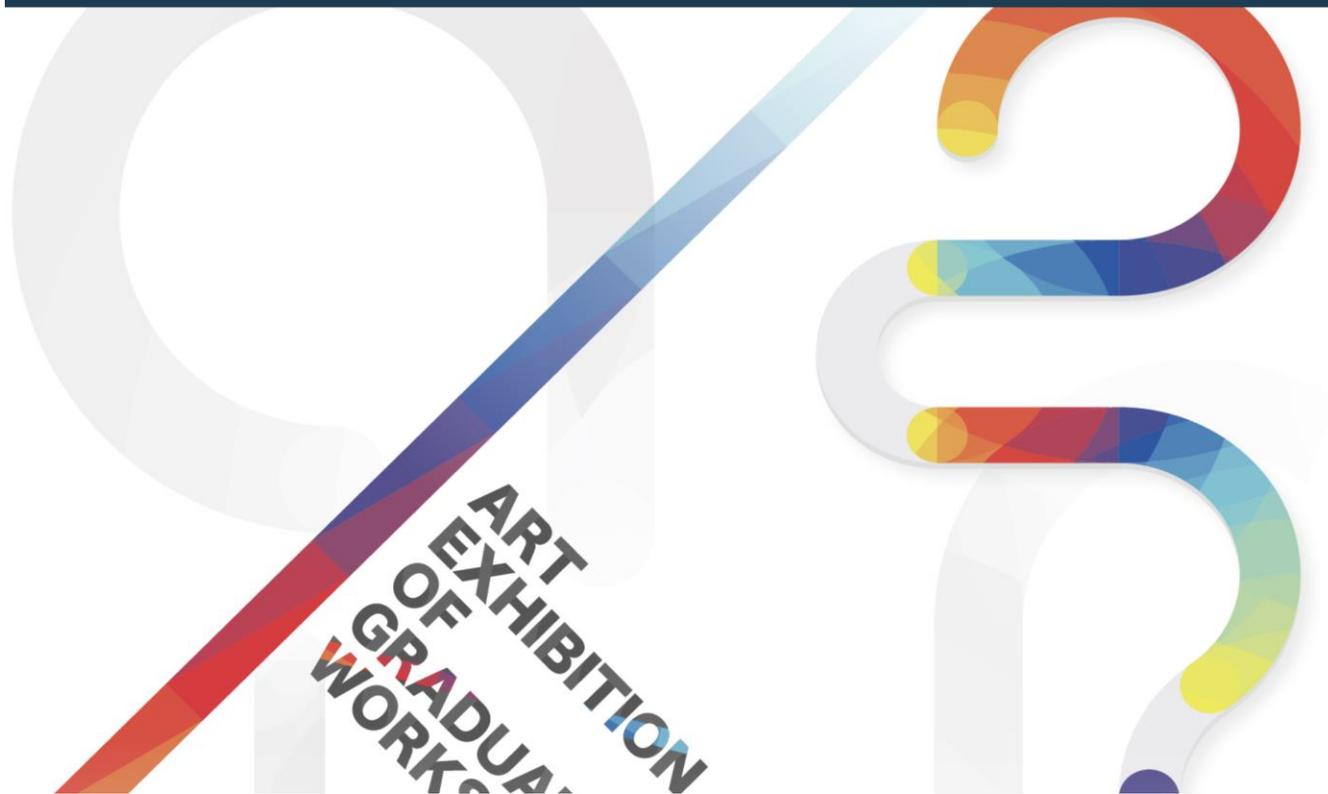
[彫刻](#)

[デザインI](#)

[デザインII](#)

[教育美術](#)

[Contact](#)



静岡大学教育学部&地域創造学環 卒業制作展2022

学外活動紹介 (地域との連携他)

学部生や大学院生、教員が共に取り組んだ学外でのプロジェクト等の活動を紹介します。

- 小・中・高等学校の先生方との研修会
- 産学官連携プロジェクト
～お茶のまち静岡市プロモーションプロジェクト～
- 産学連携プロジェクト
～医療器具のデザイン化プロジェクト～
- 小児科外来における治療・療育環境改善プロジェクト
- 就労系障害福祉サービスとの連携プロジェクト
- 子ども向け造形イベント
「グランシップ こどものくに」の企画・運営
- 静岡県内の文化施設に設置されるクリスマスツリーの
装飾デザイン

小・中・高等学校の先生方との研修会

現場の先生方と共に、大学で研修会を行いました。卒業生も多く参加し、彫刻やデザイン、美術教育の講義を実施後、実践を持ち寄り、日頃取り組んでいる授業の成果や課題を共有しました。



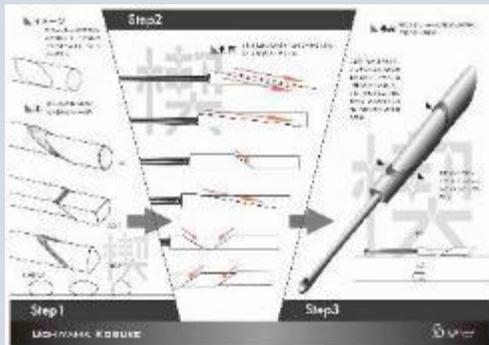
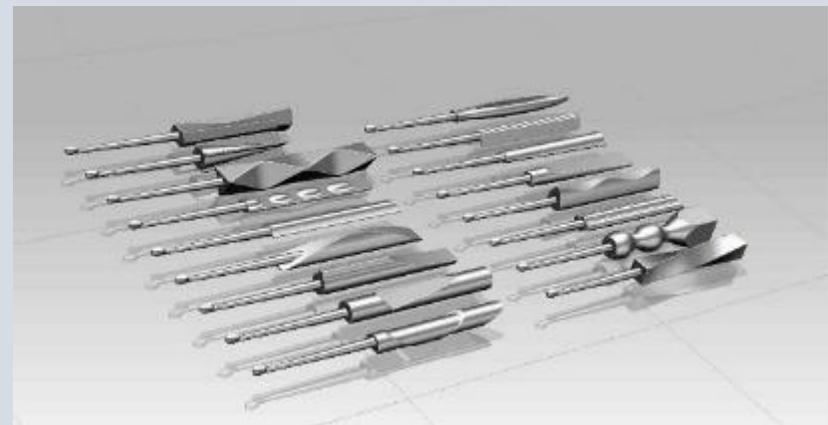
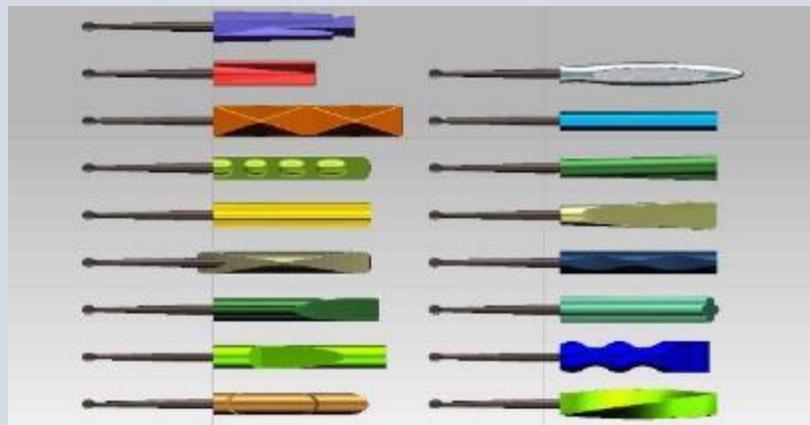
「産学官連携プロジェクト ～お茶のまち静岡市プロモーションプロジェクト～」

静岡大学×静岡市×JR静岡駅が連携して、お茶のまち静岡市をPRするためのポスター・バナーを作成しました。



「産学連携プロジェクト ～医療器具のデザイン化プロジェクト～」

静岡大学 × SPメディカルクラスター（静岡医療機器要素部品生産技術団体）が連携して、耳鼻咽喉科で使用される医療用器具の持ち手の部分のデザインを行いました。



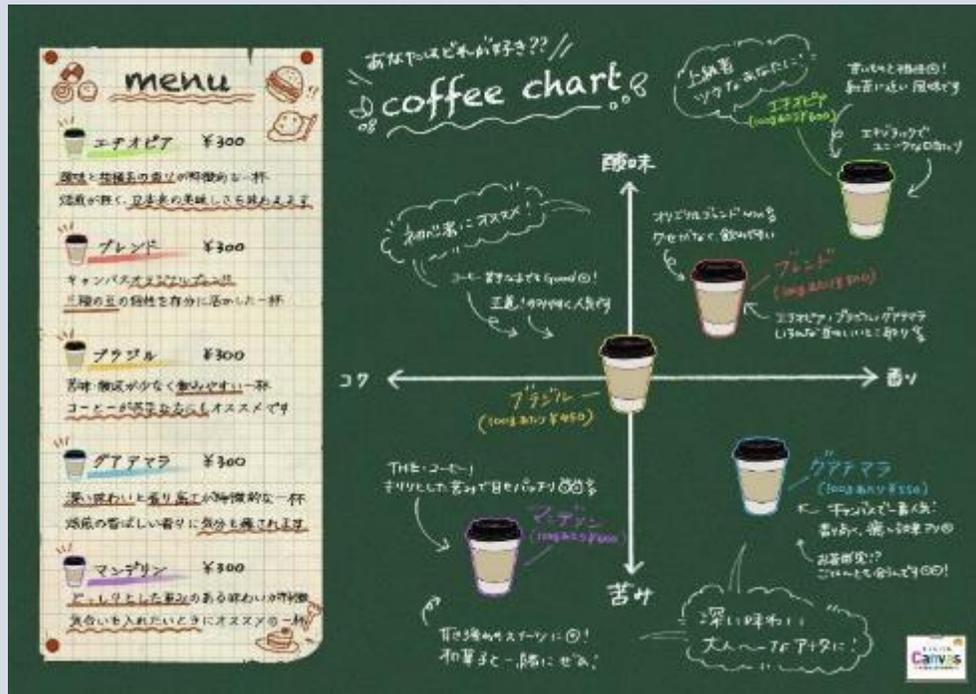
小児科外来における治療・療育環境改善プロジェクト

静大の学生と静岡赤十字病院の医療スタッフが連携し、小児科外来の環境改善に取り組みました。壁画やゲーム等の提案を行いました。

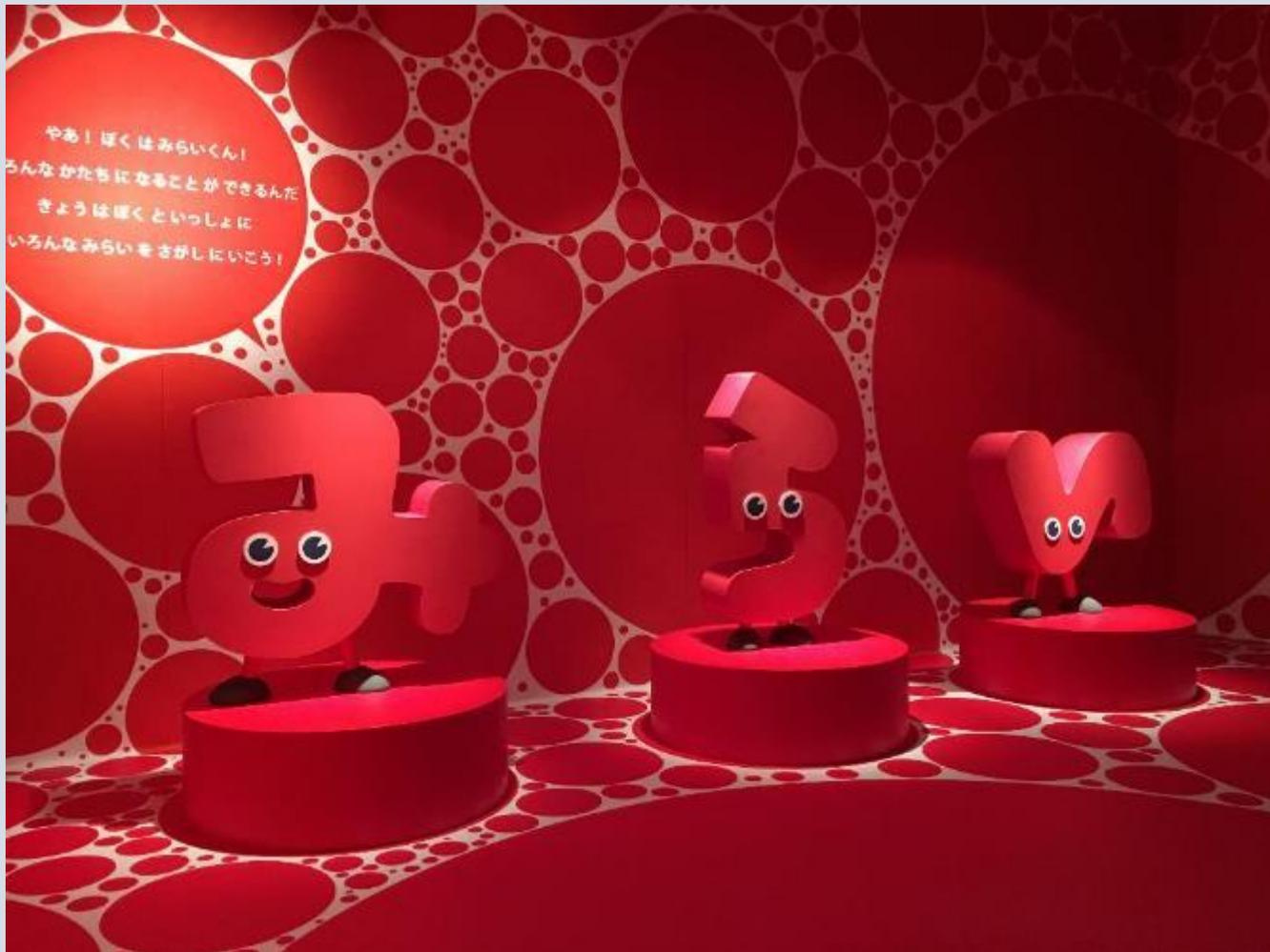


就労系障害福祉サービスとの連携プロジェクト

就労継続支援B型事業所「キャンパス」と連携を行い、事業所で使用するメニュー表や商品紹介のためのカード制作等に取り組みました。



子ども向け造形イベント「グランシップ こどものくに」の企画・運営



イベント導入空間のデザイン

子どもたちをワクワクさせるような造形活動・体験型展示の企画、空間デザインをしています。



体験型展示のデザイン



スタンプを用いた造形活動

静岡県内の文化施設に設置されるクリスマスツリーの装飾デザイン



2018年：平成ツリー

「平成最後」というテーマで、平成時代に起きた事柄や記録を数字に表しオーナメントとしました。



2017年：海のツリー

海からの贈り物というテーマで、ヒトデや貝殻、流木などの漂流物をオーナメントとしました。

次に4つの項目に沿って、説明を行います。

入試情報

就職進路
情報

在学生
卒業生
の声

地域創造学環
アート&マネジ
メントコース
の紹介

入試情報

入試に関連する情報について、紹介します。本資料の情報は「静岡大学学部入試HP」に掲載されています（2022.04.18現在）。詳しくは、静岡大学学部入試HPをご覧ください。

静岡大学学部入試HP

<https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/outline/index.html>

令和4年度
静岡大学 入学者選抜（学校推薦型選抜）の実施教科・科目等

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜の実施教科・科目等は以下の通りです。

令和4年度	大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	
	大学入学共通テスト	個別学力検査等
	3教科3科目	面接

参考：静岡大学学部入試HP <https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/outline/pdf/kamoku04s.pdf>（2022.04.18現在）

令和4年度

静岡大学 入学者選抜『一般選抜（前期日程・後期日程）』の実施教科・科目等

一般選抜（前期日程・後期日程）の実施教科・科目等は以下の通りです。
詳しくは、学部入試HPでご確認ください。

	前期日程		後期日程	
	大学入学共通テスト	個別学力検査等	大学入学共通テスト	個別学力検査等
令和4年度	6(5)教科7科目	実技 小論文	6(5)教科7科目	面接（小論文を含む）

参考：静岡大学学部入試HP <https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/outline/pdf/kamoku04i.pdf>（2022.04.21現在）

入試情報について、詳しくは以下をご確認ください。

○静岡大学学部入試HP

<https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/index.html>

○入学者選抜に関する要項 【入試に関する概要】

○一般選抜（前期・後期日程）学生募集要項

○学校推薦型選抜学生募集要項

就職 進路 情報

過去の卒業生の就職・進路情報を紹介します。

就職・進路としては、学校教員を中心に公務員、そして広告代理店や制作会社、その他一般企業に就職する学生もいます。また、本学大学院教育学研究科や他大学大学院への進学も見られます。大学4年間を通して、幅広い力をつけた卒業生たちが様々な職種で現在活躍中です。

- ・教員（静岡県）
 - 小学校教員
 - 中学校教員（美術）
 - 高等学校教員（美術）
 - 特別支援学校教員
- ・教員（静岡市）
 - 小学校教員
 - 中学校教員（美術）
- ・教員（浜松市）
 - 小学校教員
 - 中学校教員（美術）
- ・教員（他県・海外）
 - 広島県 小学校教員
 - 東京都 小学校教員
 - 岐阜県 中学校教員（美術）
 - 千葉県 高等学校教員（美術）
 - 海外子女教育振興財団チェンナイ補習授業校（タイ・インド）
- ・教員（大学附属学校・私立学校）
 - 静大教育学部附属学校教員
 - 学校法人沼津学園飛龍高等学校三島スクール（美術）
 - 私立静岡女子高等学校教員（美術）
 - 私立静岡学園中学校・高等学校教員（美術）
- ・公務員
 - 静岡市公務員（消防局）
 - 富士市公務員（市役所）
 - 愛知県公務員（武豊町富貴児童クラブ指導員）
 - 国家公務員（特許庁）
- ・進学
 - 静岡大学大学院
 - 筑波大学大学院
 - Weibensee Kunsthoch schule
 - 東京学芸大学大学院
 - 金沢美術工芸大学大学院

就職先企業一覧

・ 広告

(株)博報堂 アイ・スタジオ (デザイナー職)
(株)博報堂 プロダクツ (プランナー職)
(株)読売広告社 (プランナー職)
(株)大広 (プランナー職)
(株)オズマ ピーアール (プランナー職)
(株)アイレップ (プランナー職)
(株)静岡博報堂 (プランナー職)
(株)電通テック (プランナー職)
(株)JR東日本企画 (プランナー職)
(株)DNPコミュニケーションデザイン
(株)トレンダーズ
(株)クレオ
(株)静鉄アドパートナーズ
(株)しずおかオンライン
リデットエンターテインメント(株)
(株)ステッチ

・ IT事業

(株)リクルートコミュニケーションズ
(株)ワークスアプリケーションズ
(株)サイバーエージェント
トライコーン(株)
(株)テクノサイト
(株)富士データシステム

・ ブランディング

(株)U'eyes Design
(株)bees&honey

・ デザイン

(株)丹青社
(株)nomic
(株)FRAME LUNCH

・ 出版/印刷

(株)宣伝会議
(株)CONCENT
(株)京都新聞COM
東洋印刷(株)
星光社印刷(株)
(株)ナガハシ印刷
(株)松本印刷

・ 製造

京セラ(株)
パーパス(株) (デザイナー職)
(株) I A I
(株)ナナミ
スズキ教育ソフト(株)
(株)JSコーポレーション

・ 教育

メガブルーバード(株)
合同会社Bambrook

・ サービス

雄大(株)

・ 建築/その他

(株)アクティオ
東海テクノ(株)
(株)まろうど
(株)佐藤工業所

・ 医療/福祉/介護

(有) 太陽
龍ヶ崎済生会病院
SOMPOケア(株)
セイリン(株)

・ 金融

福島県農業共済組合
(株)伊予銀行
(株)清水銀行
(株)静岡ビジネスクリエイト
(株)清水銀行

・ 人材/コンサル

キャリアリンク(株)
(株)平山

卒業生の声

美術教育専修に在学していた様々な職種で活躍している卒業生を紹介します。

教員として活躍する卒業生（県外・県内）



E・Sさん

2018年 教育学部 卒業

現在 東京都 小学校図工専科

現在、図工専科の教員として、子供や先生方と楽しく過ごしています。あたりまえなことをあたりまえに、教員も子供もできるよう、ともに精進しています。私が心がけていることは大きく分けて2つあります。まずわかりやすい授業づくりです。題材目標をよりわかりやすく伝えるために、教材・教具の工夫や単元の流れを日々検討しています。次に、担任との連携です。

図工で養う力は日々の生活を通して培うことがたくさんあります。授業に向けて教室内や各家庭で準備してもらいたいことなどを事前に伝えることが大切です。またその際には授業での子供の姿を伝えるなど、日々のコミュニケーションも大切にしています。



Y・Iさん

2012年 大学院 修了

現在 名古屋市 高等学校美術

静岡大学の美術科を卒業後、名古屋市の高校・美術の教員として採用され、今年で16年目を迎えます。高校の美術の授業は、彼ら（=生徒）にとって人生で最後の美術の授業となることがほとんどなので、卒業し社会に出た後も美術を愛してくれるように、多方面からのアプローチをする授業を心がけています。

中堅教員となった最近では、責任ある仕事も務めるようになってきました。今年は2年生の担任で、その学年の学年主任も務めています。部活動は美術部の顧問をしながら、高校までサッカー部で活動していたので、サッカー部の指導も手伝っています。仕事の傍ら、個人での制作として木彫作品の制作も続けています。2年ごとに個展を開くことを目標に制作しています。忙しい日々ではありますが、高校生と関わり「希望を語れる」仕事で、日々充実しています。



R・Oさん

2013年 教育学部 卒業

現在 中央大学附属中学高等学校

美術教員の仕事の魅力的なところは、企画から構成、現場の実践まで全て自分で計画を立てて行えるところです。数年前は美術館の業務や、ワークショップの企画など行っていましたが、自分の未熟さを感じたとき、発想から企画、準備、実践、伝達者、すべてに通ずる教員の力を鍛えることが、非常に重要だと感じました。日々、自分も生徒も成長を感じられてとても楽しい仕事です。私自身は、グループ展も毎年学校の近くで行っています。生徒にも来てもらい、展示に行く、作品をみる、アート作品の売買が身近に行われている感覚をつかんでもらうことで、美術について広く学ぶ機会にしています。この先の社会生き抜く想像力と反応力を身につけてもらいたいと考えています。たくさんの子どもの心に発想の種を撒いていきたいです。



M・Oさん

2019年 教育学部 卒業
現在 静岡県 特別支援学校

現在、特別支援学校の教員です。学校では、専門知識や経験がまだ少ないため、日々学んでいます。大学では、授業案をグループで作成し、実際に大学生同士で授業を行った経験が思い出に残っています。そうした仲間と共に授業を考えた経験が、現在でも生きていて、学校で日々色々な意見を頂き、支援や指導を改善しています。

また、大学では様々な分野を専攻する仲間と出会うことができました。自分にはない視点を増やすことも大学での学びの魅力の一つだと実感しています。さらに、得意なことを一つ持っている、教育現場でも強みになります。大学は、自分の得意なことを見つけるチャンスだと思います。私自身、グループ展示や卒業作品展で油絵の作品を展示したり、ボランティアに参加したりしました。障害の有無にかかわらず子供と関わる機会もあり、そうした子供が感動した瞬間に出会えたことで、教職への思いが強くなりました。



A・Kさん

2014年 教育学部 卒業
現在 静岡県 小学校

卒業後、3年間講師を経験し、正規採用4年目になります。現在は、離島で勤務をしています。

教育は「成長」がキーワードです。学校では、子どもの成長と自分の成長に日々出会えます。子ども達の可能性は無敵大で、柔軟な考え方に面白さを感じます。また、多くの先生と出会い、様々な価値観を知ることができます。それはまるで違う色の絵の具を集めていくかのようなようです。毎日、集めた色で子どもと一緒に真っ白なキャンパスに最高の作品を描いています。

この仕事の責任の重大さを考えると決して楽ではありません。しかし、子ども達の人生に関われることはとても幸せです。これが教師のやりがいだと思い、私は教壇に立っています。



R・Mさん

2009年 教育学部 卒業
現在 静岡市 中学校美術

“美術の授業で知った「私らしさ」を高校でも、大人になっても大切にしていきたいです。”3年間美術を担当した生徒から卒業時にももらった言葉です。“自分の思いを表現すること”を大切に授業づくりに取り組んできた私にとって、とてもうれしい言葉でした。

自分の思いを自由に表現できる美術が大好きで、大学では美術を学ぶことを選びました。大学では教育を学ぶことで、自分の好きなことを教えることに興味をもちました。教員になって“その子のよさ”を認められる美術の魅力が改めて感じています。授業で制作した作品を通して子ども達の心に出会えた時、美術の先生になってよかったな、と心から思います。生徒のことで悩むことも多い日々ですが、生徒に励まされ、勇気づけられ、元気をもらい、日々頑張っています。



N・Sさん

2008年 教育学部 卒業
現在 静岡県小学校・公立美術館

教員になるために静大へ入学しました。4年後、小学校教員になった私は、国語に算数、体育まで全ての教科の授業をする中で、図工の授業の魅力が再確認しました。感性を働かせて豊かに発想し、答えのない問いに向かい探究するように表現・鑑賞する子ども達。こんなにも貴重で楽しい時間を保証できるのは図工の時間の特権であり、私がそこに気付けたのは静大で美術を学んだからだと感じています。

現在、人事交流で美術館へ異動し、展覧会を企画しています。自分が高校生の頃には、考えられない事態です。教員時代には知り得なかった世界に触れ、視野が広がっています。これも静大で美術を学んだからこそ拓けた道なのだ実感していますし、大学で学んだ専門性が現在の仕事にも生かされています。

企業で活躍する卒業生 1



K.Sさん (2007院卒)

株) 丹青社 文化空間事業部>デザイン統轄部
プランニンググループ>チーフプランナー

「ふじのくに地球環境史ミュージアム」



・「DSA 日本空間デザイン賞 2016」大賞、協会特別賞
・「IF DESIGN AWARDS 2017」IF デザイン賞



「ジョジョの奇妙な冒険」企画展



K.Tさん (2012卒)

株) 博報堂アイ・スタジオ>Webデザイナー



・2015 ヤングライオンズコンペティションサイバー部門 ・TOYOTA G's Webプロモーションデザイン
「GOLD」を受賞 日本代表



H.Hさん (2017院卒)

株) 読売広告社 営業戦略推進局>
デジタル戦略推進部



・第98回 二科展デザイン部 大賞 ・第99回 二科展デザイン部 特選賞 ・KEIRIN Web プロモーション



A.Sさん (2018院卒)

株) アイレップ プランニングデザイン本部>
インタラクティブデザイン本部
→ブランディング系企業に転職

武蔵野美術大学基礎デザイン学科卒業後、発想のためのデザイン手法に興味を抱き、静岡大学大学院に進学。
論文：「コト消費社会におけるデザインとアイデア生成手法」

株) GoogleとのAIクリエイティブツール開発プロジェクト
社内にクリエイティブ系人材の必要性を生み出す。

→さらなるやりがい求めて社員数7名の企業に転職 (2019年)

企業で活躍する卒業生 2



T.Mさん (2007院卒)

株) Design Studio S (柴田文江 主宰) > デザイナー
独立後、石川県金沢市でエソラファクトリー設立
(プロダクトデザイナー)



・「開封の儀式」 ワインツール 2015年



・「家族の距離」 ベットと暮らす家具 2018年



Y.Hさん (2014院卒)

株) ナナミ > 制作課
テキスタイルを中心に教材・教具、
遊具・家具のデザイン



・キッズコーナー家具 ※株) ITOKI デジタルカタログより



M.Iさん (2015院卒)

株) 静岡博報堂 > プランナー

静岡茶ガールプロジェクト発足 (リーダー)



・8茶くらべ

・茶箱

※株式会社静岡博報堂のプレスリリースより



Y.Kさん (2017院卒)

株) パーパス > インターフェイスデザイン

コントローラーのUIデザイン

・ガス給湯・暖房機器用リモコン [アクセススマート]



2019年度グッドデザイン賞受賞 GOOD DESIGN AWARD WEBページより

みなさんをお待ちしております

